



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月6日

上場会社名 株式会社 サンテック

上場取引所 東

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	8,815	7.6	83		31	94.7	1	99.8
30年3月期第1四半期	9,541	11.9	285		584		839	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 5百万円 (99.4%) 30年3月期第1四半期 907百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	0.10	
30年3月期第1四半期	44.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	43,884	30,137	68.6	1,684.59
30年3月期	44,016	30,612	69.5	1,711.47

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 30,122百万円 30年3月期 30,603百万円

(注) 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、30年3月期の連結財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				27.00	27.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期期末配当の内訳 普通配当20円00銭 特別配当4円00銭 記念配当3円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	24.1	1,000	74.6	1,200	20.1	800	27.1	44.74
通期	51,000	24.7	2,300	108.6	2,700	60.1	1,800	27.5	100.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	20,000,000 株	30年3月期	20,000,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,118,651 株	30年3月期	2,118,651 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	17,881,349 株	30年3月期1Q	18,999,580 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成31年3月期第1四半期の個別業績 (平成30年4月1日～平成30年6月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	5,465	△21.8	△110	—	23	△96.7	10	△98.9
30年3月期第1四半期	6,989	△6.2	369	—	703	—	993	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年3月期第1四半期	0	61	—	—
30年3月期第1四半期	52	30	—	—

② 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
31年3月期第1四半期	36,072	78.7	28,399	79.3	1,588	21	1,611	96
30年3月期	36,340	79.3	28,823	79.3	1,611	96	1,611	96

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 28,399百万円 30年3月期 28,823百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しているため、30年3月期の個別財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(2) 個別業績予想

平成31年3月期の個別業績予想 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	16,000	17.6	900	33.3	1,100	△5.2	800	△38.6	44	74
通期	34,000	24.8	2,100	88.7	2,500	48.9	1,700	12.6	95	07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第11次中期経営計画の最終年を迎え、「安定的成長（ROEの安定的向上）を支える確固たる事業基盤の構築」に向けて、コア事業の更なる強化と事業領域の拡大及び生産性の向上等構造改善と利益の拡大などの諸施策を徹底し、業績向上への事業展開を進め、計画の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は107億87百万円（前年同四半期比26.7%増）、売上高は国内大型工事の進捗の遅れにより、88億15百万円（前年同四半期比7.6%減）となりました。

利益面では売上総利益の減少により営業損失83百万円（前年同四半期は営業利益2億85百万円）、経常利益31百万円（前年同四半期は経常利益5億84百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益8億39百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

当第1四半期連結累計期間の売上高は58億61百万円（前年同四半期比15.0%減）となり、営業利益は1億円（前年同四半期は、営業利益5億37百万円）となりました。

(東南アジア)

当第1四半期連結累計期間の売上高は24億65百万円（前年同四半期比20.0%増）となり、営業損失は6百万円（前年同四半期は、営業損失0百万円）となりました。

(その他アジア)

当第1四半期連結累計期間の売上高は5億15百万円（前年同四半期比18.5%減）となり、営業利益は26百万円（前年同四半期は、営業損失10百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億31百万円減少し、438億84百万円となりました。主な要因は、現金預金18億31百万円の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等及び電子記録債権21億72百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億43百万円増加し、137億47百万円となりました。主な要因は、未成工事受入金11億45百万円の増加に対し、支払手形・工事未払金等及び電子記録債務5億77百万円や賞与引当金3億38百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億74百万円減少し、301億37百万円となりました。主な要因は、利益剰余金4億81百万円の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,638,777	11,470,618
受取手形・完成工事未収入金等	13,064,878	11,183,741
電子記録債権	1,057,205	766,215
未成工事支出金	357,259	493,177
その他	1,185,809	1,201,425
貸倒引当金	△22,104	△21,924
流動資産合計	25,281,824	25,093,253
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,084,362	4,080,640
その他(純額)	2,333,452	2,393,311
有形固定資産合計	6,417,814	6,473,951
無形固定資産		
のれん	639,276	601,671
その他	833,655	824,827
無形固定資産合計	1,472,931	1,426,498
投資その他の資産		
投資有価証券	4,494,685	4,518,120
投資不動産(純額)	5,054,401	5,065,681
繰延税金資産	513,413	511,150
その他	872,737	888,033
貸倒引当金	△91,400	△91,830
投資その他の資産合計	10,843,837	10,891,156
固定資産合計	18,734,584	18,791,607
資産合計	44,016,409	43,884,860

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,230,681	7,369,920
電子記録債務	-	283,403
短期借入金	1,021,789	779,815
未払法人税等	51,866	37,134
未成工事受入金	1,494,989	2,640,239
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	39,946	39,754
賞与引当金	341,729	2,917
その他	975,085	1,248,580
流動負債合計	12,175,089	12,420,764
固定負債		
繰延税金負債	583,068	670,826
役員退職慰労引当金	7,512	8,316
執行役員退職慰労引当金	20,383	21,498
退職給付に係る負債	17,834	19,311
その他	600,045	606,291
固定負債合計	1,228,844	1,326,243
負債合計	13,403,933	13,747,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	27,354,737	26,873,724
自己株式	△1,555,587	△1,555,587
株主資本合計	28,996,401	28,515,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332,921	1,344,948
繰延ヘッジ損益	-	40,015
為替換算調整勘定	269,891	218,680
退職給付に係る調整累計額	4,114	3,734
その他の包括利益累計額合計	1,606,927	1,607,379
非支配株主持分	9,146	15,084
純資産合計	30,612,475	30,137,853
負債純資産合計	44,016,409	43,884,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	9,541,128	8,815,932
売上原価	8,273,759	7,862,099
売上総利益	1,267,369	953,833
販売費及び一般管理費	981,373	1,037,714
営業利益又は営業損失(△)	285,996	△83,881
営業外収益		
受取利息	2,010	1,163
受取配当金	30,278	32,694
受取地代家賃	86,718	112,449
貸倒引当金戻入額	193,466	-
為替差益	-	13,314
その他	66,213	32,017
営業外収益合計	378,688	191,639
営業外費用		
支払利息	6,122	4,939
不動産賃貸費用	38,518	45,205
為替差損	5,630	-
その他	29,718	26,598
営業外費用合計	79,989	76,743
経常利益	584,694	31,014
特別利益		
固定資産売却益	199	61,851
その他	22	-
特別利益合計	222	61,851
特別損失		
固定資産除却損	232	0
特別損失合計	232	0
税金等調整前四半期純利益	584,684	92,866
法人税等	△255,073	87,790
四半期純利益	839,758	5,075
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	3,291
親会社株主に帰属する四半期純利益	839,758	1,783

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	839,758	5,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,766	12,027
繰延ヘッジ損益	3,222	40,015
為替換算調整勘定	△33,328	△51,210
退職給付に係る調整額	12,120	△379
その他の包括利益合計	67,780	452
四半期包括利益	907,539	5,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	907,539	2,881
非支配株主に係る四半期包括利益	-	2,646

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,895,548	2,040,816	604,764	9,541,128	—	9,541,128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,278	13,540	27,510	43,328	△43,328	—
計	6,897,826	2,054,357	632,274	9,584,457	△43,328	9,541,128
セグメント利益又は 損失(△)	537,099	△762	△10,971	525,366	△239,369	285,996

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△239,369千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア
- (2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,861,817	2,459,424	494,691	8,815,932	—	8,815,932
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,267	20,659	26,927	△26,927	—
計	5,861,817	2,465,692	515,351	8,842,860	△26,927	8,815,932
セグメント利益又は 損失(△)	100,641	△6,698	26,805	120,748	△204,629	△83,881

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△204,629千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア
- (2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	4,894,820	57.5	7,588,332	70.4	2,693,512	55.0
電力工事	2,373,522	27.9	1,576,405	14.6	△797,117	△33.6
空調給排水工事	1,118,982	13.1	1,447,839	13.4	328,857	29.4
機器製作	126,532	1.5	174,788	1.6	48,256	38.1
合計	8,513,857	100.0	10,787,366	100.0	2,273,508	26.7

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	6,142,312	64.4	5,664,807	64.2	△477,504	△7.8
電力工事	2,435,141	25.5	1,786,833	20.3	△648,308	△26.6
空調給排水工事	841,892	8.8	1,286,843	14.6	444,951	52.9
機器製作	121,781	1.3	77,447	0.9	△44,334	△36.4
合計	9,541,128	100.0	8,815,932	100.0	△725,195	△7.6